



語彙力（ごいりょく）を高めよう

みなさん、「語彙力」とはご存じでしょうか。

語彙（ごい）とは言葉や単語の意味であり、語彙力（ごいりょく）とは、「言葉や単語をどれだけ知っているか、そしてどれだけ使えるかどうかという能力」を指す言葉です。

この「語彙力」を高めることで、コミュニケーション能力が向上するきっかけとなり、人間関係が円滑になったり、仕事の出来が変わったりと、変化を感じることができます。

では、語彙とはどういうものでしょうか。

語彙には「理解語彙」と「使用語彙」があります。
ここで例をあげます。

（理解語彙の例）

例）猫・キヤット・にゃんにゃん・野良猫・飼い猫



このように、猫という単語一つでも様々な呼び名で猫と表現できます。
理解語彙とは、その言葉を聞いた時に、自分が理解できる、意味の分かる言葉のことです。

使用語彙とは、話の文脈に合わせて理解語彙の中から選ぶ言葉を使用語彙と呼びます。

（使用語彙の例）

例）よく野良猫が家に来る。
よく〇〇さん家の飼い猫が家にやってくる。
よく家に猫がやってくる。



上記のように同じ単語の猫でも呼び名を変えるだけで相手の捉え方が変わってきます。

語彙力が高いとどのようなメリットがあるの？

語彙力を高めると次のようなメリットがあります。

教養が身につく
話の引き出しが増える
物事の理解が深まる
人の気持ちがわかる
読解力が高まる
文章力がつく
アイデアがたくさん出る
上品な話し方ができる
雑談力がアップする
交渉力が高まる
スピーチやプレゼンが上手になる
知性がある賢い人に見られる
自分に自信がつく



語彙力を高める方法とは！？

ググる&ネット辞書を活用する
読書や漫画から語彙を増やす
語彙力豊かな年配者と話す
わかる、やばい、すごい、なるほど、
可愛いを禁止する
言葉の言い換え（例え話ゲーム）
覚えた語彙を積極的にアウトプット
しよう

日常的に行っていることから語彙力を高める
ことができます。

そのため、意識的にこれらのことを行って
いく事で、より語彙力を高めることができます。



みなさんも語彙力を高めてみませんか。

接遇推進委員 山崎

2020年3月スマイル通心



今回のテーマは「語彙力(ごいりょく)」でしたが、いかがだったでしょうか？

字だけを見ると“難しそう”とってしまいがちですが、「語」は「言葉や単語」を表し、「彙」は「同類のもの集まり」という意味を持つそうです。

すなわち、「語彙」とは「同じ種類の言葉や単語の集まり」ということで、「語彙」は英語で訳すと「ボキャブラリー」となります。

日本語での「ボキャブラリー」の例文としては、

- ・彼はボキャブラリーがとても豊富で魅力的だ
- ・社会人ならある程度のボキャブラリーは身に付けておくべきだろう
- ・コミュニケーションを円滑にするためにボキャブラリー力を鍛えよう



ボキャブラリー力を鍛えるための3つの習慣

- ・いろいろな人と接する習慣
年齢、性別、職業、生活環境、趣味などの違う人と話をする
- ・幅広い読書の習慣
興味のある分野以外のジャンルの本にも挑戦してみる
- ・多様な経験を積む習慣
趣味をたくさん持つ



語彙力のある人に少しでも近づけるよう、3つの習慣を意識してみてはいかがでしょうか？